

技術紹介シート (Seeds Index_5009)

コロナ感染防止にもつながる、会話ロボットが有れば良いのだが…：
対話型音声インタフェース技術

◆ 技術の概要

音声は、私たち人間の最も基本的な意思伝達手段です。最近では自動受付案内ロボット等見かけますが、現実には、技術的に多くの課題が残されており、会話ロボットの実用化には至っていません。

本研究では、音声認識や音声対話インタフェースを試作し、実環境下のロボットや受付案内システム、ウェブシステム等を実装しています。システムのフィールドテストを通じて、みなさんに使って頂き、調査の中で見つけた課題の解決を行っています。コスト削減にも取り組んでいます。

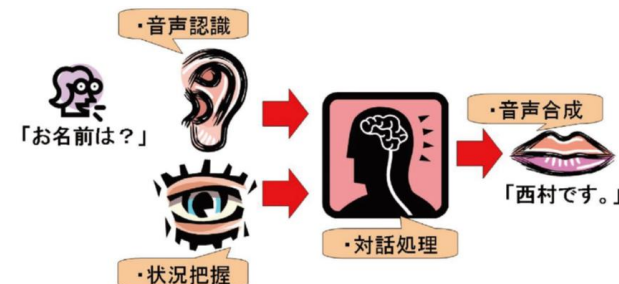
◆ 取組テーマ

- ・音声ウェブシステムw3voiceの開発と音声認識ウェブアプリケーションへの応用
- ・若年話者（子ども）を声で自動判別する安全・安心システムの開発
- ・公共空間向け音声情報案内（音声対話）システムの開発
- ・雑音の認識に基づく日常型ロボットインタフェースの開発

・音声認識システム用辞書（言語モデル）のカスタマイズ技術の開発

・コーパスを要さないアルゴリズムによる大語彙音声認識システムの実装コストの削減

・音声認識技術を応用した日本語テストの自動採点システムの開発



◆ 研究者情報



和歌山大学
クロスカル教育機構 データ・
インテリジェンス教育研究部門
西村竜一 講師

http://www.wakayama-u.ac.jp/_files/00192484/si_5009.pdf

https://researchers.center.wakayama-u.ac.jp/html/100000664_ja.html

◆ 問合せ先

和歌山大学 産学連携イノベーションセンター

TEL : 073-457-7564

E-mail : liaison@ml.wakayama-u.ac.jp